

## 第2回 備前市総合教育会議

日時：平成27年5月19日（火）

16:00～

場所：市役所 大会議室

### 次 第

開会

- 1 市長あいさつ
- 2 教育長あいさつ
- 3 協議事項  
（1）教育に関する大綱（案）の策定について
- 4 その他

閉会

### 【配布資料】

資料01 備前市 教育に関する大綱（案）

## 備前市教育に関する大綱（案）

### <基本理念>

すべては  
子どもたちのために

～「教育のまち備前」の宣言～

平成27年 月 日

備 前 市

私たちは、「一人ひとりの豊かな人生」と「安心して成長できる地域社会」の実現を目指し、まちの未来を担う子どもたちに「生きる力」、「創造する勇気」、「郷土を愛する心」を育み、その大いなる可能性を引き出すために、市民総参加で教育に取り組むことを宣言します。

子どもたちに育みたい「生きる力」「創造する勇気」「郷土を愛する心」とは

① 生きる力

→「健康・体力」、「学ぶ力」、「自主・自立性」、「自信・自尊心」、「勤労観・職業観」、「コミュニケーション力」など

② 創造する勇気

→「意欲・夢を描く力」、「チャレンジ精神」、「困難に立ち向かう力」、「実行・指導力」、「継続・努力する姿勢」など

③ 郷土を愛する心

→「郷土備前を大切にする心」、「グローバルな視点」、「自他の命を尊重する心」、「感謝と報恩の心」など

## <重点取組方針>

### 1 確かな学力・健やかな体・豊かな心の育成

子どもたちが、生涯を通じて社会を生き抜く基本となる「自ら学び、考え、行動する力」を身につけられるように、「生きる力」の要素である「確かな学力」「健やかな体」「豊かな心」の育成に注力して取り組みます。

### 2 社会への参画力・グローバル人材の育成

郷土備前を大切に思い、グローバルな視野を持ってより良い社会づくりへ参画しようとする意欲を養うため、「社会への参画力・グローバル人材」の育成に注力して取り組みます。

### 3 安全で安心できる学び場の確保

いじめや不登校などの相談・受入体制の充実、互いに磨きあうことのできる教育環境の整備など「誰もが安心できる学び場の確保」に注力して取り組みます。

### 4 家庭・学校・地域連携で取り組む教育活動の推進

家庭で躰け、学校で学び、地域で支えるなど教育の出発点である家庭や地域社会の教育力を高め、市全体でそれぞれの役割を果たしつつ、連携して子どもたちの自立性・社会性を育む「家庭・学校・地域連携で取り組む教育活動」に注力して取り組みます。

## <各取組項目>

<p><b>①確かな学力の育成</b></p>	<p><b>④安全で安心できる学び場の確保</b></p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学力の向上</li> <li>・ICTを活用した教育（フューチャースクール）の推進</li> <li>・就学前教育（認定こども園等）の充実</li> <li>・義務教育学校（小中一貫制度）の導入</li> <li>・多様なカリキュラムの選択</li> <li>・本大綱の趣旨に最もかなった教科書採択</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちの安全・安心の確保</li> <li>・学習環境に配慮した学び場づくり</li> <li>・特別支援教育の充実</li> <li>・学校教育施設の環境整備</li> <li>・意欲ある者への学習機会の確保</li> <li>・全市域学区選択制の導入</li> </ul>
<p><b>②健やかな体・豊かな心の育成</b></p>	<p><b>⑤家庭・学校・地域連携で取り組む教育活動の推進</b></p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・体力の向上と学校スポーツの推進</li> <li>・食育の推進</li> <li>・道徳教育の推進</li> <li>・郷土教育の推進</li> <li>・様々な体験活動の推進</li> <li>・読書活動の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭の教育力の向上</li> <li>・青少年教育の充実</li> <li>・備前まなび塾の充実</li> <li>・放課後児童クラブの充実</li> <li>・学校支援地域本部、コミュニティスクールなど学校と地域の連携体制構築</li> </ul>
<p><b>③社会への参画力・グローバル人材の育成</b></p>	<p><b>⑥生涯学習・文化・スポーツの振興</b></p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリア教育の充実</li> <li>・グローバル人材の育成</li> <li>・国際交流の推進</li> <li>・切磋琢磨する機会の増大</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な生涯学習機会の充実</li> <li>・生涯スポーツの振興</li> <li>・文化芸術に親しむ機会の提供</li> <li>・歴史文化の活用と伝統文化の継承</li> </ul>

## 取組項目の専門用語等の説明

### ○義務教育学校

小学校と中学校の義務教育9年間のカリキュラムを弾力的に運用（地域の実情に合わせ、カリキュラムや学年の区切りを変更）できる小中一貫校。

中学校に進学した際にいじめや不登校が増える「中1ギャップ」や、子どもの心身の発達が早まり、学年の区切りが現状に合っていない点などの課題の解決を図るのが狙い。

### ○フューチャースクール

ICTを活用した学校教育。各学校にデジタル化された教育コンテンツやソフトウェアを提供するなど、教室で、タブレットPCや電子黒板を使って学習する。

### ○キャリア教育

経験を活かして、現在や将来を見据えることなどを主眼として行われる教育。

望ましい職業観・勤労観及び職業に関する知識や技能を身につけさせるとともに、自己の個性を理解し、主体的に進路を選択する能力・態度を育てることを目指す。

### ○特別支援教育

障害のある幼児児童生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取組を支援するという視点に立ち、一人一人の教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するため、適切な指導及び必要な支援を行うもの。

### ○全市域学区選択制

就学校指定に際して、地域の実情や保護者の意向に十分配慮し、児童生徒の具体的な事情に応じ対応可能にする制度。学校選択の自由度拡大と学校運営の活性化を目指す。

### ○学校支援地域本部

住民が学校を支援する活動を通じて、学校、家庭、地域が一体となって地域ぐるみで子育てをする体制。市内状況：7小学校3中学校（本部8）で実施中。

### ○コミュニティスクール

学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進める仕組み。

保護者や地域住民などから構成される学校運営協議会が設けられ、学校運営の基本方針を承認したり、教育活動などについて意見を述べるといった取り組みが行われる。